

大野路

第394号

「新たな一步」を踏み出した運動会

校長 堀 勉

第51回運動会は一日順延となりましたが、翌日、太陽の日差しが注ぐ中、無事終えることができました。来賓の皆様をはじめ、地域の皆様、保護者の皆様には、最後まで福岡小学校の子供たちに温かい声援を送っていただき、心より感謝申し上げます。また、PTA役員の皆様には、準備や後片付けにご協力をいただき、ありがとうございました。皆様のお陰で、子供たちは51回目という新たな一步を踏み出すことができました。この後、どんな歴史を刻んでいくのかとても楽しみです。



どの団も今年のスローガン「パワー全開！心を一つに勝利をつかめ！」の下、練習から本番まで一生懸命に取り組んでいました。とりわけ子供たちは、私が始業式に「1学期は『出す力』を大切にしてください」と言っていたことを意識しながら練習し、本番では精一杯の力を発揮できたと思います。

短期間の練習にもかかわらず、行進の手の振りが大きくなり、動きもきびきびしてきました。各団の応援も熱が入り、コールや手拍子、かけ声がそろい、気持ちが盛り上がってきました。上級生が下級生に優しく声をかけて教えている様子に頼もしさを感じました。特に6年生をはじめとする高学年は、開・閉会式、競技や係活動において自分のもてる力を精一杯出し切って頑張り、その姿は下級生の「あこがれ」となっていたようです。そして、この「あこがれ」は、午前中のプログラムの最後を飾る「菅笠音頭」が終わった後、地域の方から多くの拍手を受けた6・5年生の華々しい姿を見ていた下級生の表情からも見て取れました。



このように、学校生活のいろいろな場面で、成長している子供たちの姿を見守るのは、とても嬉しくて、幸せな気持ちになります。これは、日々、子供たちと向き合い、熱心に指導にあたっている教職員によるものだけでなく、深い愛情で子供を育てくださっているご家族、そして、温かくご支援くださる地域の皆様のお陰と、感謝いたしております。

今後も、学校、家庭、地域の皆様と心を一つにして、子供の小さな成長を共に喜び合いながら立派に育てていきたいと願っております。ご家庭でも、お子さんがどのような目標をもって努力しているのかを見守っていただき、やり遂げたときには大いにほめていただけるとありがたいです。今年度51回目という新たな一步を踏み出した子供たちの健やかな成長のために、ご支援いただきますよう、よろしく願いいたします。

テントの寄贈、ありがとうございました！

開校50周年記念事業の寄付金で購入させていただいたテント（8張）は、児童の体調管理（熱中症対策、雨よけ等）のために大変役立ちました。この後も大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。